

A PRESENTATION BY
AYANA

がくちかProject

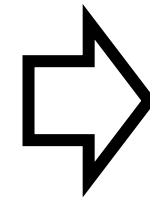
活動、考えを『学生』を起点に
～色々なコトを試す・創る～
「解決する場に」



『がくちかProject』 設立理由

私が行いたかった事

- ボランティア活動
→ その中でも
「自分に出来る事」を行いたかった
- 社会人になるまでに身につけたい力
→ 経験や考える能力など
- 活動出来る場所を作る
→ 自分一人で活動するには限界がある



がくちかProject



『がくちかProject』について

- 「学生」が起点で0から考え、様々な事を解決する場にする

1. 考える力を習得し、行使するため
2. 自ら挑戦する場を創り、挑戦するため
3. 協力することや仲間がいることの楽しさを実感してほしいため
4. 経験を得て、将来の自分に活かすため

学校の授業で学んだこと、
それらを試す場
それが「がくちかProject」です。

- この取り組みで何を目指すのか、出来るようにするのか

1. SDGsについての行動や行動したい！という人を増やす
2. 専攻間の交流(情報交換)をすることで自分の見解を広げる
3. 社会人になるまでに経験不足を解消し、強み・自信にする

自分に出来る範囲での
貢献活動をしていきたいと
考えています。

『がくちかProject』の魅力

全て0から！

やりたい企画、企画書制作、運営、実行、振り返り・・・等を！先生や企業の方から提示されてからではなく、自分で考えて実行していきます。

全工程を網羅して経験出来ます！

支援の充実！

本校のみならず他専攻や姉妹校との交流ができます！

場所や学ぶ専攻を超えての交流が可能です！

身につく能力！

企画：アイデア力
企画書制作：思考力
運営：マネジメント力
実行：対応力
振り返り：批判的思考

企画を行っていく時に様々な人と交流するのでコミュニケーション力も身につける事が出来ます！

3つの部門

- ボランティア部門 社会貢献活動
「SDG's」×自分にできること
- プロジェクト部門 実力向上活動
「問題」×自分にできること
- イベント部門 アイデア力向上活動
「やりたいこと」×自分にできること

実績&進行中

ゴミ拾い活動（実績）
稲作体験会（進行中）

がくちか用HP作成（進行中）

ドローン体験会（実績）

現在、実行途中の活動紹介①

ロゴ
制作

がくちかProjectの
ロゴの制作依頼

スタンプ
カード制作

活動の記録として
スタンプカード制を導入

ノベルティ
制作

スタンプカードの実績による
ノベルティを作成

現在、実行途中の活動紹介②

HP
制作

プロジェクト部門

がくちかProjectの
HPの制作依頼

学校新聞
制作

プロジェクト部門

学校の情報を学生が
中心となり作成する

農業
体験会

ボランティア部門

農家さんのお手伝いを計画中
農業の楽しさを知る体験会に！

活動実績① 2022年5月17日

ドローン 体験会

がくちかProjectを
立ち上げる際の
キックオフイベント

- がくちかProjectが行う事をドローン体験会をデモとし説明を行いました
- 3部門ある中の「イベント活動」の計画から実行までをドローン体験会の企画～実行と当てはめて説明しました
- ドローン体験会では、目的地に着陸するコースや小型ドローンを使い風船を割るコースの2つを行いました

活動実績① 2022年5月17日

ドローン体験会

がくちかProjectを
立ち上げる際の
キックオフイベント



ドローン体験会の
打ち合わせの様子

当日の会場やイベントの様子



活動実績② 2022年11月2日,9日

ゴミ拾い

ボランティア部門

TECH.C福岡の
周辺の清掃活動

- SDGsの取り組みとして「まずは自分に出来る事」を考えました。
- 学校付近の千鳥橋や校舎の間の道路の清掃をお昼休み時間（約10分間）で、2つのグループに分かれて行いました。
- 11/2:ボランティア部門でデモ
- 11/9:参加者を募り実施（11人が参加）

活動実績② 2022年11月2日,9日

ゴミ拾い

ボランティア部門

TECH.C福岡の
周辺の清掃活動



11月2日



拾った
ゴミの量



11月9日



拾った
ゴミの量

リーダーシップを発揮し、自分だけのオリジナリティ溢れる方法で解決する場

がくちか Project

福岡デザイン&テクノロジー専門学校